

令和3年度 地域の医療・介護職種による相互研修(交流)会 多職種交流会 ご報告

日時: 令和3年6月30日(水) 18:30~20:00
会場: 石巻市複合文化施設 マルホンまきあーとテラス 小ホール
「在宅医療・介護連携に係るマッチングについて」

<プログラム>

【情報提供】

宮城県ケアマネジャー協会石巻支部

副支部長 江藤 美智子 氏

石巻赤十字病院総合患者支援センター地域医療連携課

入退院支援係長 伊藤 茂樹 氏

いしのまき訪問歯科クリニック 院長 河瀬 瑞穂 氏

おおはし薬局 代表取締役 日山 博 氏

祐訪問看護ステーション石巻 管理者 阿部 朋美 氏

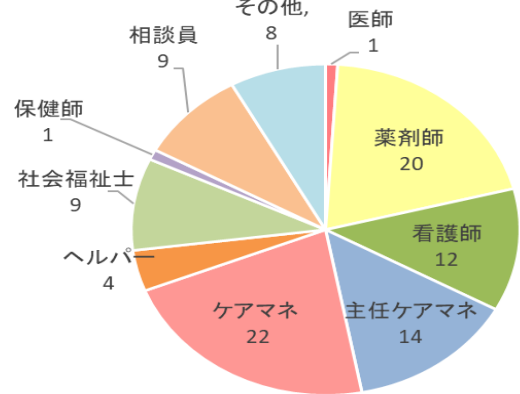
(発表順)

コーディネータ: 包括ケアセンター 福山 尚治 所長

※コロナ禍もあり、グループワーク等は行いませんでした。

職種(人数)

計107名 ※アンケート回答者100名

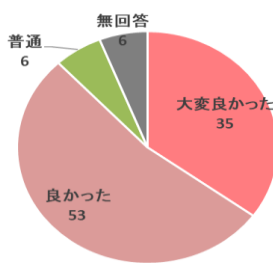


<参加風景>

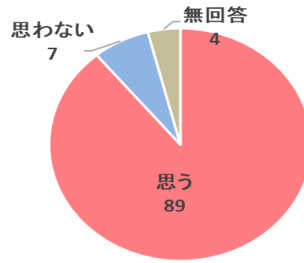


<アンケート結果(n=100)>

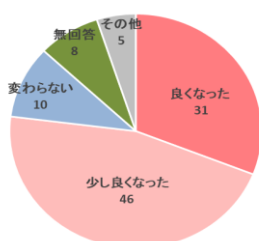
研修会に参加していかがでしたか(人数)



今後、交流をメインとした研修会が必要とされますか(人数)



他職種との連携がスムーズになったと感じますか(人数)



<感想>

- コロナ禍でモチベーションが上がらず精神的にきつかったが、今日参加して頑張ろう!と思った。
- どの講師も「顔の見える関係」の大切さをお話しされていたのが印象的でした。一人ひとりの患者に寄り添っていけるよう、今後も連携をとっていただきたいと思います。貴重なお話をありがとうございました。

- 入職したばかりで分からない事が多く、周りのスタッフに確認しながら業務にあたっていますが、今回の研修を通し多職種連携の必要性について深く学ぶ事ができました。
- 通所施設で仕事をしていますが、歯のこと、薬のことなどの不安を聞くことが多いので、ケアマネに相談したり、提案することも大事だなと思いました。

通所だからと線引きせず、在宅、利用者様の生活状況を考えて、生活しやすいようにお手伝いできたらと思います。

- 中々、多職種の方の具体的な仕事の内容や考えを知る機会はないので、今回、それぞれの立場の方のことが知れて、大変勉強になりました。
- 改めて連携の必要性を感じた。自分達のためではなく、利用者主体にその人らしく過ごせるようにケア・サポートできるように連携していきたい。
- ディスカッションを聞きたかったが、時間が短かった。